



2020年8月7日

エジプト 2020 年度予算～困難な舵取りに挑む～

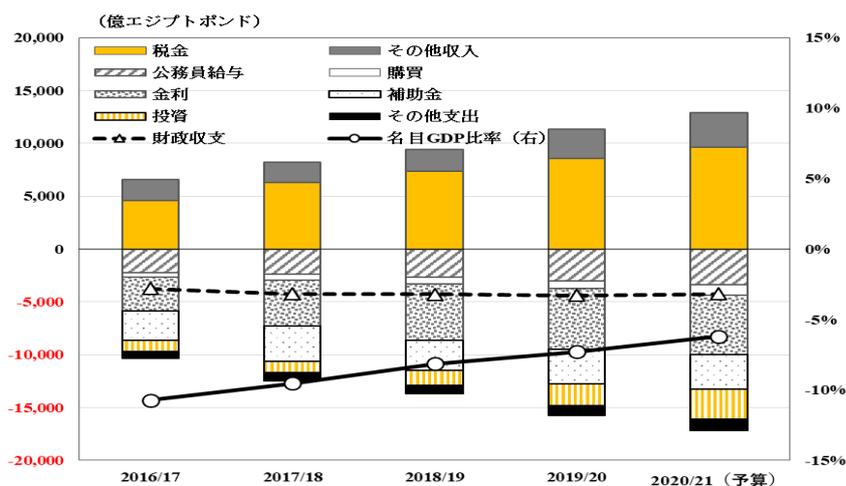
公益財団法人 国際通貨研究所
開発経済調査部 主任研究員 九門康之

エジプトが 2020 年度予算¹を発表した。しかしながら、足元では新型コロナウイルス感染が拡大しており、歳入の下振れが予想される。加えて、予算の前提としている実質 GDP 成長率（前年度比 4.5%）²を達成するためには、政府が財政支出を拡大せざるを得ない。まさに、逆風下での新年度予算となった。

新年度予算の概要

2020 年度予算は、歳入が 1 兆 2,890 億エジプトポンド、歳出が 1 兆 7,000 億エジプトポンドと過去最大規模である。財政赤字金額はほぼ前年並みであるが、対 GDP 比率では 6.2%と約 1%ポイント縮小を目標とした（図表 1）。歳入の 74.7%が税収である。歳出では新型コロナウイルス感染拡大対策として医療関連支出を前年比 45%増の 2,545 億エジプトポンド見込んだ。

図表 1： エジプトの財政収支



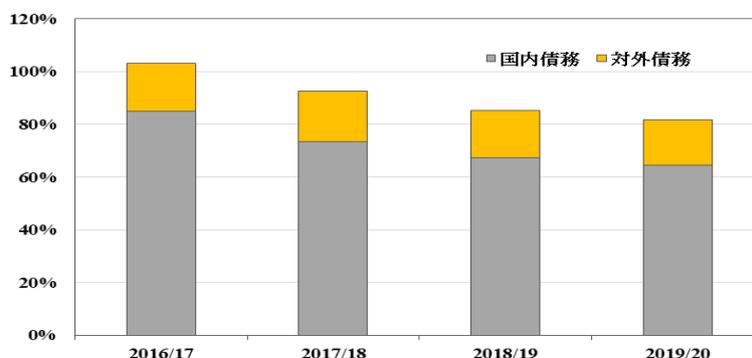
(資料) エジプト財務省データより作成

¹ エジプトの会計年度は 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日までである。

² IMF はエジプトの実質 GDP 成長率（前年比）を暦年 2020 年 1.95%、同 2021 年 2.83%と主要中東諸国の中では唯一プラスとみているが、エジプト政府の前提はそれよりやや高めである。

財政赤字は借入で賄う予定である。政府債務の対 GDP 比率は、2016 年の IMF 支援以降、緩やかな財政健全化を目指すなかで低下傾向にあり、2020 年度は一時的な財政赤字拡大にとどまるとみられることから、今年度の資金調達は大きな問題なく乗り切れそうである。現在の政府債務の構成は国内借入が 78.6%、対外借入が 21.4%である。

図表 2：政府債務の対 GDP 比率推移



(資料) IMF データより作成

財政収支見通し～予算通りの収支達成は困難だがプラス材料も

新型コロナウイルス感染が拡大しており、予算通りの財政収支達成は困難とみられる。まず歳入面では、足元の経済活動の低下による企業収益の減少により法人税収入が減少するうえ、世界的な景気の低迷により、スエズ運河関連収入³の減少も予想される。他方、2021 年 1 月以降（エジプト予算では年度下期）には、経済活動の回復が期待されており、通期では大きな減収にはならない可能性がある。追加財源を確保したと報道されているが、歳入には盛り込まれなかった⁴。

歳出面では、インバウンド関連産業である運輸・ホテル・観光・飲食業を支援するための政府の支出増が予定されている。但し、上述した IMF 支援以降は財政規律を遵守しており、追加支出は新型コロナ感染拡大対策に伴う一過性のものとなる。また、政府は税収以外の収入として、国営企業の株式公開等を模索している。世界的な経済活動低下の現状、投資家の反応は不透明である。しかし、民営化推進は IMF 支援以降継続してきた施策であり⁵、政府としては時間をかけて粘り強く実現を目指すものと思われる。

明るい側面としては、新規プロジェクト契約が継続していることである。2020 年 3～6 月のエジプト関連新規プロジェクト契約金額は 12 億ドルで前年同期比半減したが、2020 年 1～6 月の累計では 100 億ドルとすでに 2019 年実績の 92 億ドルを越えた⁶。プロジェクトは、電力、交通インフラ建設、石油ガス・鉱物資源プラント建設、住宅建設などで、投資による景気浮揚効果が期待できる。

³ 2018 年度実績では歳入の 6.9%を占めた。

⁴ 追加財源としてガソリン・ディーゼルへの追加課税を予定している模様。但し、国民への負担を避けるため、エジプト国営石油会社が課税部分を負担し販売価格には転嫁されない見込みである。

⁵ 今年 2 月、エジプト軍が保有する製造部門の一部を民営化に向けエジプト基金（SFE）に売却すると発表された。エジプト軍は装備品の一部を国内生産している。また、4 月に国営銀行を通じて間接保有する Banque du Caire の新規株式公開（IPO）5 億ドルを発表した。

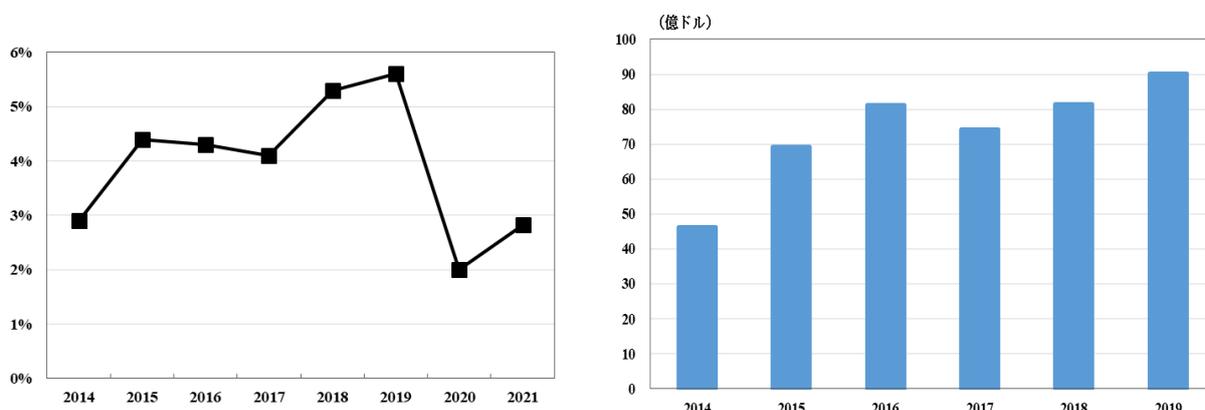
⁶ MEED 情報による。

足元の景気下支えと中期的な財政収支改善の両立に注目

新型コロナウイルス感染拡大により経済活動が低下している。その中で IMF の予想に比べやや高めの前年比 4.5% の実質 GDP 成長率を達成するためには、政府自らが財政支出を拡大して成長を牽引する必要がある。2019 年までは、湾岸産油国を中心とする海外からの直接投資 (FDI) が成長を支えてきた (図表 3)。しかしながら、原油価格の低迷と新型コロナウイルス感染拡大により産油国の景気も減速しており、昨年までと同じペースでの FDI は望めない。

それでも、新規プロジェクトは継続しており、エジプト経済は底堅さを見せている。高めの実質 GDP 成長率見通しには政府の期待が込められている。歳入が 2021 年 1 月以降回復する可能性があり、追加支出は一過性のものであると思われる。エジプト政府は、新型コロナウイルス拡大による景気の減速を食い止めつつ中長期的には財政収支改善を目指している。財政の舵取りが試されている。

図表 3： 実質 GDP 成長率 (前年比) (左)、
海外からの直接投資 (FDI) 推移 (右)



(注) 実質 GDP 成長率の 2020 年以降は IMF 予想
(資料) エジプト中央銀行、IMF、世銀データより作成

以 上

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しく申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。